

みつぎ便り

139号
4月号

板橋区役所みどりと公園課の花づくりグループと
エコポリスセンターの環境観察員地域自主活動グループに
所属しているボランティア団体「見次の会」です

平成30年4月1日 https://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report/



スミレ（堇）

見次公園の桜も見頃を過ぎましたが、公園の花壇をはじめ、園内のあちらこちらに、色鮮やかで大小様々な花が咲き、一年で一番華やかな季節が訪れました。

今回は、可憐な花と云う言葉が一番似合いそうな「スミレ（堇）」を紹介します。春になると花壇によく見かける、パンジー、ビオラは、このスミレの園芸種です。

野草ですので、道ばたやアスファルトの道路縁など、比

較的日当たりがよく、水はけが良い場所に見られます。花びらは五枚で、花は横又はやや下向きに咲き、下側の一枚は他の花びらよりやや大きく左右対称に咲きます。

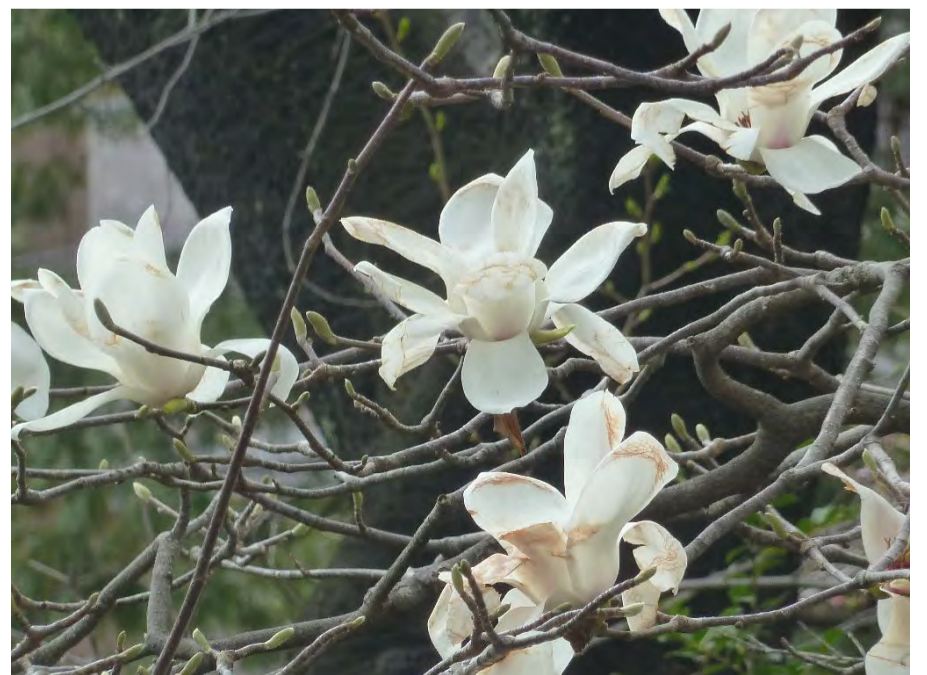
スミレは紫色（すみれ色）が多いようですが、○○○スミレ等と種類により、濃い紫色、白、黄色等花の色は様々です。花の背丈は四〜八センチ位で、ヘビが鎌首を持ち上げたように延びてきます。

皆様も、公園で小さい可憐なスミレをもう一度見直して、色々な色のスミレを探してみたいかがでしょうか。（圭）

山路きて なにやらゆかし
すみれ草 松尾芭蕉

白木蓮「ハクモクレン」

公園の集会所横の広場から見次公園上交差点に向かって長い階段を上って行くと、中間地点付近の左側に桜の木に挟まれて立っている十メートル程の細い樹が白木蓮です。見次便りが掲示される頃は花も、すっかり終わり誰も気



付かないことでしょうか、桜の花が咲き始める少し前から、肉厚の真白な花を一齐に咲かせ、上品な香りを早春の風に運ばせ、春の訪れを毎年感じさせています。

白木蓮は別名「玉蘭」ギョクランと言います。木蓮属の落葉高木で原産地は中国だそうです。

同じ木蓮属の花で、北国の春を知らせる「こぶし」とは幾つかの異なる点があるので、紙面の制約もあり、気になる方はネットなどでお調べをお願いします。（安）